

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”  
**ウイング** フィールド  
 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F  
 TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312  
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイングフィールド提携公演 第11回むりやり堺筋線演劇祭参加  
 作／宮沢賢治 構成・演出／高橋菜穂子



「土神ときつね ふたりのケンジ」

8/31(土) 2:00  
 7:00  
 9/1(日) 2:00  
 出演／YONEZAWA GYU OFFICE

料金／一般前売 2,800円 一般当日 3,000円  
 U24 前売 1,800円 U24 当日 2,000円  
 高校生以下前売 1,000円 高校生以下当日 1,200円

ウイングフィールド提携公演 第11回むりやり堺筋線演劇祭参加  
 ころネット KANSAI コラボレーション企画



作・演出／橋本健司  
 「わたしは家族」

13(金) 7:30  
 14(土) 3:00  
 7:00\*  
 15(日) 1:00  
 5:00● \*アフタートーク有り。  
 16(月) 1:00 ゲスト：三好弘之氏(精神保健福祉士)、はせひろいち氏(劇団ジャブジャブサーキット)  
 5:00● ●ころネット KANSAI 貸切公演。  
 17(火) 2:00

料金／前売 3,000円 当日 3,300円  
 ペア 5,000円(前売・予約のみ)  
 20歳以下 500円(前売・予約・当日とも要証明証)

ウイングフィールド提携公演 第11回むりやり堺筋線演劇祭参加  
 作・演出／はせひろいち



「小刻みに戸惑う神様」

27(金) 2:00  
 7:30  
 28(土) 2:00 出演／劇団ジャブジャブサーキット  
 6:30\* \*アフタートーク有り。ゲスト：ピンク地底人3号氏  
 29(日) 2:00

料金／前売一般 2,800円 U22 2,000円(要年齢確認の証)  
 高校生以下 1,000円(要学生証) 当日はいずれも 300円増です。

舞台監督を辞して

塚本 修

小劇場で30年続けてきた舞台監督を今年3月を以って辞職いたしました。30年の永きに渡り様々な場でご愛顧いただき、本当にありがとうございます。

私が舞台監督を始めたのは、小劇場を専門とする舞台監督が大阪には居なかったからだ。当時はたまに請われて舞台監督をすることや、出演のついでに舞台監督を頼まれることはあったが、それを本業にする心算は微塵もなかったし、小劇場のスタッフで生計を立てられるとも思えなかった。

だが、にわか小劇場演劇がブームとなり、大阪に演劇専用の小劇場が次々と建てられ、どの劇団も劇場を借りるために演劇と舞台機構の知識と技術を兼ね備えた専門の技術スタッフを必要としていた。当時の小劇場の公演には舞台監督が存在しないことも多く、照明や音響の技術者に比べ、圧倒的に舞台監督が不足していた時期に、たまたま運良く舞台監督を始めたのだ。携帯電話もインターネットも全く普及していない時代、それでも口コミでゆるゆると私の舞台監督は広まり、多くの劇団や劇場から舞台監督を頼まれるようになり、それなりに小劇場で認知されるようになった頃、私は意を決して足掛け12年在籍した維新派を退団し、それまでの本業を捨てて小劇場専門の舞台監督として独立した。それを知った多くの劇場が舞台監督の居ない

劇団や公演主催者に私を紹介してくれて、数年のちには30を超える団体の舞台監督を担うことになった。

同時期に高校演劇の講評を依頼され、請け負うことになる。毎年、数十本の舞台作品を観て講評することが否応無く自分の観劇力を高め、更に一般の演劇を鑑賞することで舞台芸術を観ることも仕事のひとつになった。

舞台監督と観劇こそ、自らの人生を演劇と共に生きることに決めた私が、最も重要な演劇観を養う大いなる礎となった。

いつしか大劇場の舞台増員や大道具製作の大工仕事も頼まれない限りやらないようになり、ついには誰も頼まなくなった。貧乏でも舞台監督だけで良いと思った。

あれから30年が経ち元号が変わった現在、小劇場には若い舞台監督も増えた。知識も技術も相当のものだ。もう、私の出る幕ではなからう。

私は今からも、当時舞台監督を始めたように、誰もやらなかったことをしようと思う。財力に乏しい大阪の小劇場演劇には、誰もやらないような、仕事とも言えない役目や役割がまだまだたくさん在る。いつしかそれが自分の仕事になるのだと、今は何となく思う。

舞台監督だって、とても生業になる仕事とは思えなかった。だから次の仕事もいつか生業となるだろう。その職もまた、これまでと同じように、劇場の片隅で演劇好きの観客を迎えるような仕事であったなら、この上なく幸いと思う。

実は諸事情により、規模を縮小しながらも、もう少し私の舞台監督は続く。それもまた良しとしたい。

だから皆さま、またお会いしましょう。いつものように、劇場で再会しましょう。

(stage staff CQ 代表／元舞台監督)

次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す おう まち  
**周防町ウイングス**

